

# ヨシナカ新聞

12月号

発行所  
株式会社ヨシナカ  
東京営業所  
TEL:03-3555-0796

## 蒸気機関車

東京駅丸の内地下北口広場に蒸気機関車の動輪が展示されています。動輪の右上には『C6215』と記されたプレートがあります。動輪の半径は1.75Mもあるそうです。

C6215号機は昭和23年に登場。当時世界最高時速129kmを記録

し、「栄光の名機」と言われました。東海道、山陽、函館本線と約263万kmを走り、1971年12月に解体されたそうです。展示されている動輪を見つめているうちに、C6215が雪の中を汽笛を鳴らしながら走っている光景を思い浮かべていました。蒸気機関車の汽笛の音

はとても哀愁があり、心に響きます

不治の病に侵されが少女が、人里離れた療養所に隔離され、蒸気機関車の運転士である彼女の父親がその療養所を通りかかる時に汽笛を鳴らして励ました『父ちゃんのポーが聞こえる』という映画。実話のこの物語のストーリーを読むだけで涙が滲んでくるのですが、この映画が上映されたのが1971年。奇しくもC6215号が解体された年と同じだということが、この記事を書いている途中でわかり、なんだか不思議な気持ちになりました。



## ステンレス豆知識

### 固溶化熱処理

例えば、コップに水と角砂糖を入れてかき混ぜると角砂糖は完全に水に溶け込みます。このように、金属の中に他の成分が完全に溶け込んだ状態を『固溶』といいます。

オーステナイトステンレスでは約1,100度に加熱して一定時間保持し、全体が様なオーステナイトになった時点で急冷すると、原子が拡散する余裕がないため、常温でもオーステナイト組織のままです。この固溶化処理によ

り、冷間加工や溶接などによって生じた内部応力を除去し、溶接によって析出したクロム炭化物(粒界腐食の原因)とシグマ相を固溶消失して、延性の改善と耐食性の向上を得る事が出来ます。

言葉	間違い ×	正解 ○
姥様(うばざくら)	盛りを過ぎた女性	娘盛りを過ぎても美しい女性
おっとり刀	ゆっくりとかのんびりした様子	緊急の場合に取るものもとりあえず駆けつける様子。「おっとり」は「押し取り」が「押し取り」に変化したもの。
元旦	1月1日	1月1日の朝。1月1日は元日
気がおけない	「気が許せない」「油断できない」	「気にする必要がない」「気楽に接することができる」
徹を飛ばす	激励の意味や元気の無いものに刺激を与える	自分の主張や考えを広く人々に知らせて同意を求める。
姑息(こそく)	「卑怯」「ずるい」	「一時の間に合わせ」「その場逃れ」
さわり	歌の始まりの部分や歌のどこか一部分。	サビの部分。もともとは義太夫節のなかでいちばんの間かせどころの意味。
しおどき	そろそろやめる時期。	物事を行うのに最も良いとき。もともとは漁師が漁にでるときに潮の状況を判断して、最も適した時に船を出すことから出来た言葉。
破天荒	豪快で無茶をする。	誰も成し遂げたことのない偉業を達成する
半時(はんとき)	30分	1時間。昔の時刻は一日を子から亥の12に分け、それぞれを「一時(いっとき)」としていたので一時は2時間。その半分なので1時間。
慄然(ぶぜん)	腹を立てる様子。	失望してぼんやりしている様子。

間違いやすい言葉  
「情けは人のためならず」という言葉。これは、いざ巡って自分に返ってくるのであるから、人には親切にしておいた方が良いという意味なのですが、「情

けをかけるのは、その人の為にならない」と理解されている方がおられます。そんな、間違いやすい言葉の一部を表にしてみました。私自身結構間違えて理解しております。

**K社員のフルト奮戦記**  
カラオケは良かったけど発表会本番の日を迎えました。一般には先生にピアノやエレクトーンを弾いて頂くか、市販のカラオケをバックにフルトの演奏をするのですが、自分で作ったカラオケをバックにするのは殆ど例がないと聞いていたので、どうなることやらと不安と期待でいっぱい気持ちで舞台に立ちました。  
「バックの音源はKさんが作られました」と先生が紹介されると、会場では少しどよめきがおこりました。誇らしいやら恥ずかしいやらでフルトを構えていると、カラオケが鳴りはじめます。会場がライブハウスからでしょうか、音響が素晴らしくて、予想以上に立派な音が鳴り響きます。凄いと嬉しく思ったのも束の間、上手に吹くぞ！という思いが空回りしたのでしようか、かすれ気味の音しか出ません。焦れば焦るほどフルトは鳴ってくれず、演奏が終わった時にはショックでうなだれてしまいました。